

『関東・水と緑のネットワーク』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

交流会開催のご案内

－出会い 活かしあう 関東の自然の守りかた－

『関東・水と緑のネットワーク』は今年で13年目を迎え、選定地は125拠点（令和3年4月現在）になりました。今年度も他地域の団体との交流を深めたり、各団体の共通の課題の解決につながるヒントを得る機会となるよう、交流会を開催します。

【令和3年度交流会】

日時：令和3年12月頃（予定）

場所：東京近郊（予定）

内容：オンライン開催による選定団体の活動発表

参加費：無料

※新型コロナウイルス感染症対策の観点から、開催時期や方法を変更する可能性があります。
詳細は、後日ウェブサイトでお知らせします。

昨年度の開催の様子



令和2年度に選定された団体の活動紹介や成果を発表する交流会を令和2年12月に都内で開催しました。

各団体が、地域の自然環境を守りながら、身近な自然の大切さを伝えるために様々な工夫を凝らして活動している様子を知ることができ、内容の濃い交流会となりました。初めてのオンライン開催でしたが、多くの方にご視聴いただきました。

※当日の様子は動画（YouTube）でご覧いただけます。
下記URLまたはQRコードからアクセスください。

お問い合わせ先

（公財）日本生態系協会 内 「関東・水と緑のネットワーク」係

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-30-20 音羽ビル Tel.03-5951-0244 Fax.03-5951-2974

Email 100select@ecosys.or.jp URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催：（一社）関東地域づくり協会 （公財）日本生態系協会

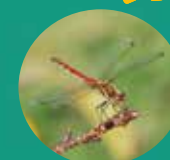


第13回『関東・水と緑のネットワーク』

～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～



つなげよう！
あなたのまわりの
身近な自然



募集要項

応募締切 令和3年8月2日（月）
審査結果の発表 令和3年9月上旬（予定）

身近な自然を守る 取組を応援します

川や池、海辺などの水辺や
雑木林や草地といった緑地などの
将来に残したい身近な自然を守り
その大切さを多くの人に伝える
取組を支援しています

URL <http://www.ecosys.or.jp/100select/>

主催 （一社）関東地域づくり協会 （公財）日本生態系協会

第13回『関東・水と緑のネットワーク』 ～将来に残したい『自然・風景・人』のつながり～

1. 事業の概要

『関東・水と緑のネットワーク』は、身近にある水辺や緑地などの自然や、それらの自然と人とのつながりを考え、将来世代に引き継ぐ活動を支援しています。関東における重要な自然を「関東・水と緑のネットワーク拠点」として登録し、その拠点を守る活動を支援しており、これまでに合計125拠点（令和3年4月現在）を選定しました。

2. 応募要件

対象地域

関東地域1都7県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）

対象団体

- ◎市民団体（法人格の有無・種類は不問）
- ◎教育機関（保育所、幼稚園、小・中・高等学校、大学、専門学校など）
- ◎企業
- ◎地方自治体 など

3. 評価の観点

ご応募いただいた内容は、以下の観点から選考を行います。

- ◎今ある自然の質を高める活動を行っている。（生物の多様性を維持・回復する活動）
- ◎周辺の自然とのつながりを保全・再生する活動を行っている。
- ◎年間計画を立てるなど、計画的に活動を進めている。
- ◎地域の市民団体、行政や企業、学校など他の主体と共同して活動を行っている。

4. 対象とする活動

AまたはBのいずれかを選び、ご応募ください。
※AとBを同時に応募することはできません。

A. 拠点づくり

関東地域における自然環境のネットワークの拠点となる身近な水辺や森林、草地などを保全・再生する活動

※面積の多寡、土地の所有状況（公有地、私有地）は問いません。私有地の場合は、活動拠点での活動及び本応募について、事前に地権者の承諾が必要です。

※新規の拠点の応募に限ります。過去に選定された団体は応募できません。

1件当たり上限30万円を目安に支援します

B. 生態系ネットワークづくり

河川の流域における、「生態系ネットワークの拠点となる水辺や緑地などの自然環境のつながりを回復する活動（自然同士をつなぐ活動）」や、「自然環境の保全・再生を目的とする市民団体、学校、企業、自治体などの複数の主体との連携体制をつくる活動（人と人をつなぐ活動）」

※生態系ネットワーク・・・野生の生きものの生息・生育場所を守る視点から、分断された自然をつなげ、減少・消失した自然を再生する活動

※活動拠点となる自然環境の有無は問いません。また、過去に選定された団体も応募できます。

1件当たり上限50万円を目安に支援します



5. 支援内容

- ・環境保全活動に使用する物品購入費
- ・活動を紹介する広報資料の作成費
- ・講演会やシンポジウム開催に伴う会場費
- ・講演会等で招へいする講師の謝金・旅費 など

※応募団体の運営に係る経費は対象外です。

（人件費や事務所賃貸料、備品購入費、パソコン・デジタルカメラなど汎用性が高い物品の購入費など）

6. 支援期間

結果通知日（令和3年9月上旬頃）から
令和4年3月11日（金）まで

7. 選定スケジュール

応募締切 令和3年8月2日（月）必着

書類審査 令和3年8月初旬～8月下旬
※必要に応じて現地審査を実施します。

書類審査 令和3年9月上旬（予定）
※全応募者に選定結果を書面で通知します。

※活動にあたっては、新型コロナウイルス感染症の動向を踏まえて、感染症対策に努めてください。

※応募手続の詳細を記載した「応募の手引き」や、過去の支援事例は下記、「関東・水と緑のネットワーク」公式ウェブサイトにてご覧いただけます。
【URL】 <http://ecosys.or.jp/100serect>



8. 応募方法

以下のいずれかの方法で応募書類を取り寄せ、必要事項をご記入の上、8月2日（月）必着で下記送付先までお送りください。
※なるべく配達記録の残る方法（宅急便、簡易書留など）でお送りください。

▼応募書類の入手方法

- ①ウェブサイトからダウンロードする
<http://www.ecosys.or.jp/100select/> からダウンロードできます。
※「応募の手引き」を掲載していますので、応募前に必ずお読みください。

- ②郵便で請求する
宛先を明記した角型2号（A4判）の返信用封筒と140円分の切手を同封し、下記の書類送付先までお送りください。折り返し応募書類をお送りします。

書類送付先・問い合わせ先

（公財）日本生態系協会内
「関東・水と緑のネットワーク」係
〒171-0021
東京都豊島区西池袋 2-30-20 音羽ビル
Tel.03-5951-0244（代表）

本年度選定された団体は、令和3年12月頃に開催予定の「交流会」へのご参加並びに活動発表をお願いします。（裏面参照）